

## 農業集落の専・兼業構造とその地域性

東 一洋（長崎県総合農林試験場）

Kazuhiro HIGASHI: The Regional Features and Structure of Farm Households  
Classified by Full-time and Part-time in Rural Communities

## 1. はじめに

長崎県内には2,585の農業集落が存在するが、近年集落内における農家間の結合は経営分化や兼業化、混住化などによって次第に弛緩している。しかし、集落は個別農家の営農・生活活動の基礎的・地域的集団である。地域農業の誘導・支援に当たっては集落の農業構造を客観的に把握する必要がある。このため、集落農業の基礎的構造である専・兼業別農家構成（1985年農業センサス）をもとに集落の類型区分を行い、その地域性を検討した。

## 2. 集落類型化の指標

集落の類型化では農家の専・兼業分類を①農業本業的農家（専業農家のうち、男子生産年齢人口のいる農家と一種兼業のうち世帯主が農業専従の農家）、②世帯主兼業農家、③二種兼業農家、④高齢・婦人専従農家とし、特に、農業本業的農家の存在に注目した。

これは、一つに本業的農家は集落社会の中で「農業だけの家」として「勤め人のいる農家」とは区別され、その存在は集落機能とのかかわりが大きいこと。二つには本業的農家の存在は主成分分析による市町村農業の類型化において、農業の活力度を示す主成分スコアと高い相関が認められたことによる。

## 3. 類型化手法の検討

類型化の手法は修正ウィーバー法を援用した。ここでは集落における専・兼業分類の構成比が均等であると仮定した期待値と、実際の構成比との偏差平方和を計算し、偏差平方和が最小である組合せをもって集落の専・兼業類型とした。すなわち、実際値を $X$ 、期待値を $\bar{X}$ とすれば組合せ指数は $V = \sum (X - \bar{X})^2$ で表される。

修正ウィーバー法による集落の類型区分について主成分分析、主観的評価との比較検証を行った。類型区分による本業的農家の多い集落は集落の活力度を示す主成分スコアが大きいなど、類型区分は主成分分析と相似性が認められたが、市町村の農政担当者などによる主観的評価とは必ずしも一致しなかった。しかし、町役場の担当者などは集落の類型区分の有効性を評価し、主観的評価を改めることが多かった。修正ウィーバー法による集落の類型区分は簡便で実用的な手法と考えられる。

## 4. 集落の類型区分と地域性

県内の農業集落は、本業的農家の構成比が卓越している「農業本業型」、本業・2種兼業農家の構成比がともに高い「本業・II兼分化型」、2種・1種・本業的農家の構成比が接近している「兼業型」、2種・1種兼業農家の構成比が高い「兼業特化型」、高齢・婦人専従農家

の構成比が高い「高齢・婦人専従型」に類型化された。

集落の類型区分を経済地帯別にみたのが第1表である。平地農村は「農業本業型」及び「本業・II兼分化型」の集落が集中し、農山村、山村の中山間地帯では「兼業特化型」、「兼業型」の比率が高く、地帯別の集落構成に特色がみられた。しかし、平地農村でも「農業本業型」が集中しているのは畑作地帯の島原半島地域であり、水田作を中心とした県央地域では「兼業型」、「兼業特化型」が多いなど集落の地域的分布は極めて複雑である。

第2表は、集落類型の区分と1戸当たり経営規模・農業就業者・農産物販売金額の関係をみたものである。指標の数値はいずれも「農業本業型」が大きく、階層性が認められた。

## 5. 今後の課題

本稿では集落の基礎構造の一つである専・兼業別農家構成に基づく集落区分について述べた。さらに集落の社会的・経済的構造を考察する必要がある。

第1表 経済地帯別にみた長崎県の集落構造類型区分

(単位:集落数,%)

地帯	農業本業型	本業・II兼分化型	兼業型	兼業特化型	高齢・婦人専従型	計
都市近郊	13	63	112	241	3	432
平地農村	177	334	313	234	—	1,058
農山村	47	131	294	381	6	859
山村	—	4	19	212	1	236
計	237 (9.2)	532 (20.6)	738 (28.6)	1,068 (41.3)	10 (0.4)	2,585 (100)

第2表 集落構造類型区分と集落の農家(農家一戸当たり)

(単位:人,万円)

指標	農業本業型	本業・II兼分化型	兼業型	兼業特化型	高齢・婦人専従型	集落平均
経営耕地面積	123.4	104.2	81.3	46.6	27.4	75.4
農業就業者	2.5	2.1	1.6	1.2	1.2	1.6
農産物販売金額	321.7	220.3	133.0	54.1	18.2	135.5